

新しい幸せを、わかつこと。

ノーリツグループは、「環境、安全、快適、健康・美容」をテーマとした豊かな暮らしづくりを通じて持続可能な社会の発展に貢献します。

私たちのCSRの取り組み

私たちは、創業以来お湯を基軸に、心の豊かさあふれる暮らしを提供することに注力してきました。この想いは変わることのない普遍的なものです。が、「豊かさ」は時代の流れとともに進化します。たとえば今、地球環境に配慮しないで真の豊かさを得ることはできません。限りある化石燃料をもっと上手に使う、再生可能なエネルギーに代替するなど、経済と環境が両立するやさしいアイデアが豊かさの条件のひとつです。経済と環境そして社会を加えたトリプルボトムラインを持続的に発展させることが、豊かさにつながる時代ではないでしょうか。ノーリツグループは、人と地球のあしたをもっと笑顔にするために、お湯をわかつ会社から、未来をわかつ会社へ進化し、企業の社会的責任（CSR: Corporate Social Responsibility）を全うすることにまい進していきます。

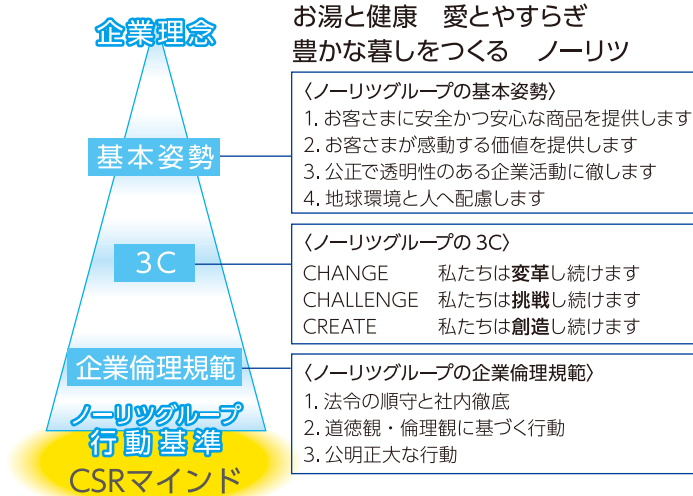
ノーリツグループのCSR方針

ノーリツグループのCSR方針は、社会と企業が共に持続可能な成長を実現するために、企業理念や世界的な枠組みに基づいて「事業戦略に沿った経済的価値の追求」「社会の要請や期待を積極的に取り入れたCSRの実践」「ノーリツらしさ」の3つを深く融合することで、全てのステークホルダーの皆さまへ新しい幸せをわかつていこうとするものです。

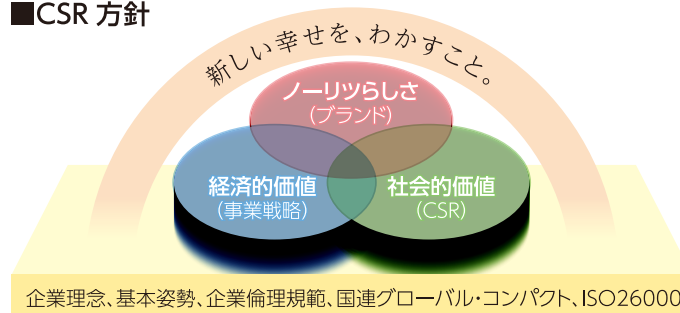
CSRマネジメント体制

経営環境の変化に迅速に対応するために執行役員制を導入するとともに、今後、ますます高まる社会要請に能動的に働きかけるCSR推進体制を整備してきました。ノーリツでは2007年にCSR委員会を発足し、CSR経営に取り組んでいます。年2回開催しているCSR委員会では、CSR活動について審議し、CSR経営を推進するとともに、事業活動とCSR活動のより良い関係作りに取り組んでいます。

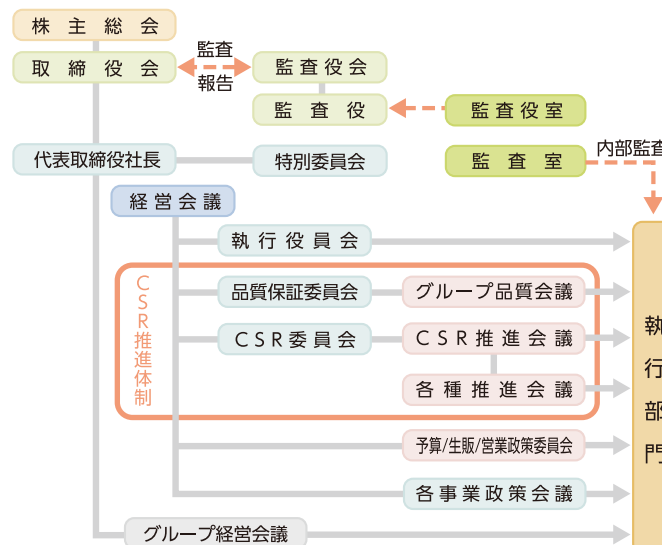
■ノーリツグループの企業理念体系



■CSR方針



■コーポレート・ガバナンス体制とCSRの推進体制



グローバル・コンパクトへの加盟について

株式会社ノーリツは2012年12月、国連が提唱する「グローバル・コンパクト」の10原則に賛同し、加盟を表明しました。国連グローバル・コンパクト（G C）とは、各企業が責任ある企業市民として自主的に行動し、社会と企業が共に持続可能な成長を実現するための、世界的な枠組みづくりに参加する自発的な取り組みです。

賛同する企業は、自社の影響の及ぶ範囲で「人権の保護、不当な労働の排除、環境への対応、そして腐敗の防止」の4分野にわたる10原則を遵守することをトップ自らが宣言し、その実現に向けて努力し続けます。



This is our Communication on Progress in implementing the principles of the United Nations Global Compact.

We welcome feedback on its contents.

国連グローバル・コンパクトの10原則

人 権	原則 1	企業はその影響の及ぶ範囲内で国際的に宣言されている人権の擁護を支持し、尊重する。
	原則 2	人権侵害に加担しない。
労働基準	原則 3	組合結成の自由と団体交渉の権利を実効あるものにする。
	原則 4	あらゆる形態の強制労働を排除する。
	原則 5	児童労働を実効的に廃止する。
	原則 6	雇用と職業に関する差別を撤廃する。
環 境	原則 7	環境問題の予防的なアプローチを支持する。
	原則 8	環境に関して一層の責任を担うためのイニシアチブをとる。
	原則 9	環境にやさしい技術の開発と普及を促進する。
腐敗防止	原則 10	強要と贈収賄を含むあらゆる形態の腐敗を防止するために取り組む。

2012年度の主な活動

2012年度の主な活動としては、各部門からの参加者によるCSRワーキング活動に着手し、新たなCSR推進について検討を開始しました。また、7月にはCSR経営者セミナーも開催し、企業が社会と共に発展する上で、CSRの取り組みが重要であることを再認識しました。

各企業は積極的に社会の要請と期待を感じ取り、良き企業市民として自主的に取り組むことが求められています。

2013年もCSRワーキング活動を継続し、各部門の取り組みへつなげていきます。



CSR 社内セミナー